

# 出品者のご紹介

塩尻市在住の山田恭子さんはこのジャンルでの国内二大コンクールで二つの第一席を受賞。それを機に1996年より普及活動に入りました。当時はまだ珍しい分野で、順調に裾野を広げ生徒さんは毎年のように受賞を重ねました。更なる切磋琢磨の場として“信州ポタニカルアート協会”を設け、現在では殆どの教室を協会員が担当するまでになりました。今回は山田さんの他に塩尻の会員3人が参加した4人展です。全国的にもハイレベルの作品としてお楽しみください。

山田恭子



サクラランボ

- 1991年 市の植物画講座を受講
- 1993年 東京で植物画界の第一人者佐藤廣喜氏に師事
- 1995年 国立科学博物館で文部大臣賞
- 1997年 日本園芸協会で大賞
- 2001年 信州ポタニカルアート協会主宰
- 2004年 アメリカハント国際植物画展に入選  
作品が収蔵される
- 1996年 普及活開始 9ヶ所の同好会の内7ヶ所を  
協会員に託す。現在松本と豊科で講師図鑑、  
ふるさと切手、寺院の天井画、市民タイムズに  
4年間画文掲載、他多くの植物画を手掛ける。

赤尾きよ美



ナadeshiko

- 1991年 市の植物画講座を受講
- 1996年 山田教室に入会
- 2001年 信州ポタニカルアート協会に入会
- 2005年 国立科学博物館で文部科学大臣受賞  
他に受賞多数  
現在 松本駅前教室講師

成田裕子



ヤマナカヤナギ

- 1996年 山田教室に入会
- 2002年 信州ポタニカルアート協会に入会
- 2008年 国立科学博物館で文部科学大臣  
他に受賞多数
- 2011年 日本園芸協会で大賞  
現在 塩尻教室講師

深澤二美子



ミレット  
パープルマジェスティ

- 1992年 市の植物画講座を受講
- 1996年 山田恭子教室に入会
- 2001年 信州ポタニカルアート協会に入会
- 日本園芸協会で受賞多数
- 塩尻教室 元講師

## 信州ポタニカルアート協会 (代表: 山田恭子)

コンクールで優秀な成績を重ねる上級生徒さんの切磋琢磨の場として2001年に塩尻で設立。現在の会員は20名で作品展や普及活動への協力の他、指導者として活躍する会員も増えている。

